



加茂小学校だより

めざす児童像
(1)かしこく
(2)やさしく
(3)たのもしく

〒619-1152
木津川市加茂町里西上田11-1
木津川市立加茂小学校
TEL 0774-76-2102
FAX 0774-76-8002

「○○の秋」



九月の猛暑もようやく落ちつき、秋空高く、さわやかな秋風が校庭の木々をゆらすようになってきました。虫の声も一段と元気になっていきます。

保護者、地域の皆様におかれましては、日頃から本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき有り難うございます。

暑い時期には、何をすることも億劫になってしまいがちですが、秋を感じられるようになると、あれやこれやと意欲が湧いてくる方も多いのではないのでしょうか。

「○○の秋」とよく言われますが、秋と言えば何をイメージしますか？食欲の秋、スポーツの秋、芸術の秋などいろいろありますが、秋の夜長、「読書の秋」もお薦めです。本離れ、活字離れが進んでいると言われる久しいですが、一冊の本との出会いが、人を成長させ、感動させ人生を変えるきっかけとなる場合もあります。

「良い本は、私の人生におけるイベントである」
(スタンダール フランスの小説家)

「書物の新しいページをページ、ページを詠むごとに、私はより豊かに、より強く、より高くなっていく」
(アントン・チエーホフ ロシアの小説家)



子どもたちには、十五分で見つけて本を読んでもよいことと話をしました。本を読むことは既知の事実です。知識の蓄積、語彙や言い回しのバリエーションが増える、会話力、文章力の向上、人とのコミュニケーション力も身に付きます。

また、想像力も磨かれます。主人公の置かれた環境や生き方、周りの人の言動などについて「どういう気持ちだろうか」「どんな様子なのだろうか」と想像が膨らみます。この経験の繰り返し、実生活において新しいものを創造したり、解決策を考えたりといったことにつながっていくのだと思います。さらには、人の気持ちをより深く考えられたり、人への優しきにつながったりと心を耕す、心の栄養となります。いいことづくめです。

先日、一冊の本を読み終えたとき、感動で涙が止まりませんでした。胸が温かいような、苦しいようなそんな感動が続きました。子どもたちにも、そんな心が震えるような本にたくさん出会って欲しいなあと思います。

「○○の秋」

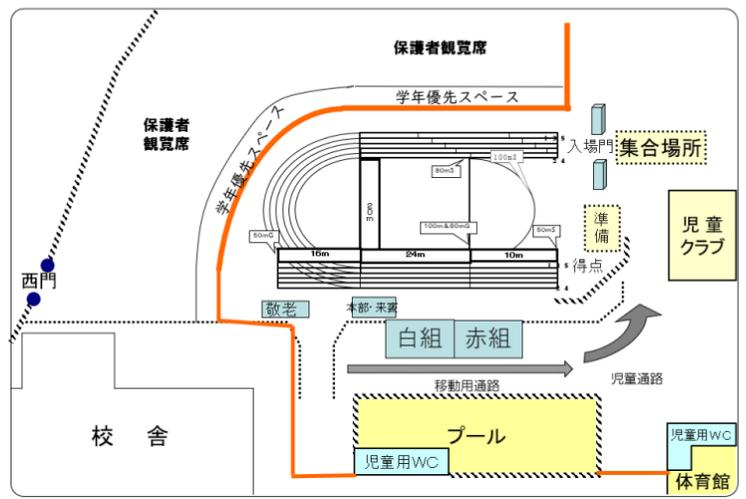
○には何を入れますか？

(校長 田中 成一)



朝晩がめっきり涼しくなり、秋めいてきました。小学校では、運動会が近づいていることを感じます。各ブロックの表現練習が始まり、結団式や運動会の係活動が始まりました。日々、運動会に向けて活動する姿が増えてきています。

今年度は、保護者席をグラウンド側（昨年とは反対側）に大きく設けます。加えて、該当学年の保護者の方は前列の優先スペースで観覧や撮影をさせていただきます。よろしくお願いいたします。



月日	曜	行事
10/1	火	全校集会、運動会係活動②、SSOO練習
2	水	特別B5校時
3	木	社会見学（3年）
4	金	B校時、社会見学（1年）
5	土	
6	日	
7	月	B校時
8	火	スクールカウンセラー来校日、委員会活動、運動会全校練習
9	水	B5校時
10	木	人権の日、全校応援練習、SSOO練習
11	金	B校時
12	土	
13	日	
14	月	スポーツの日
15	火	児童集会
16	水	B5校時、運動会予行練習
17	木	就学時健診（午後）
18	金	B校時、前日準備、運動会係活動③（1-4年5校時下校）
19	土	運動会（雨天時B4校時）
20	日	運動会予備日①（雨天時B4校時）
21	月	振替休業日
22	火	給食停止日、スクールカウンセラー来校日
23	水	B5校時、運動会予備日②
24	木	マラソン週間（～11月19日まで）
25	金	B校時
26	土	
27	日	
28	月	B校時
29	火	クラブ活動、お話ポケット（1年）
30	水	B5校時
31	木	お話ポケット（2年）

9月30日現在の予定です。状況により変更があった場合は、随時お知らせメールでお伝えします。

スクールカウンセラー来校日

10月8日（火）・22日（火）

ともに8:45～16:30
(最終面談は15:45～)
相談時間は45分です
お気軽にご相談ください
臨床心理士 木口 かおり

お申込みは担任
または養護（伊家）まで



人権きらりコラム

失敗？成功？

失敗したところでやめてしまうから失敗になる。
成功するところまで続ければ、それは成功になる。

これはパナソニックの創始者、松下幸之助の言葉です。「失敗」とは、取り組み始めた物事を中途半端にやめてしまうから、諦めてしまうから、結局、結論として「失敗」してしまったということになります。でも何度「失敗」しても、諦めなければ「失敗」はすべて成功への過程の「よい経験」になるということです。

子ども達も失敗を恐れず、何にでも取り組んでほしいですね。

